

総 会 宣 言

昭和四十年六月、教育の振興に寄与する目的で設立された全国連合退職校長会は、記念すべき五十周年の佳節を迎えた。この間、本会は教育尊重の気運を高めるとともに、会員の充実した生き方の実現にも貢献してきた。本会は将来にわたって各退職校長会との連携・協力を密にし、会員相互の絆を大切にして組織の拡充・活性化に努め、その存在を顕在するものである。

今日、我が国は、グローバル化の進展など厳しい挑戦の時代を迎えることが予想される。今後一層、教育尊重の気運を高め、子どもたちが変化を乗り越え未来を切り拓いていく力を身につけることができるよう、「社会総がかり」で教育を行うことが大切である。

また、社会保障制度改革の動向も注視し、会員の福祉の増進に努める必要がある。

この時に当たり、我々は、本会の草創期からの諸先達の意味を継承するとともに新しい時代に向けて創意と組織力を高め、教育の不易なるものに思いを致し、時宜に応じた意見や提言を発信していくことが重要である。

ここに、総会に当たり、下記事項の実現に尽力することを宣言する。

記

一 「三・一一を忘れない」被災地の復興と教育活動の正常化のため 国への迅速な対策を求め 会員は組織を通してあるいは各自の立場でその支援に努める

一 質の高い学校教育を実現するため 計画的な教員の定数改善をはじめ事務量の軽減や人材確保法の堅持など 教育諸条件の整備・充実を期し 研究・協議を深め 時宜に応じて政府・中央教育審議会等 関係機関への意見具申や要望活動を行う

一 持続可能な社会保障制度の確立を目指し 高齢者の社会参加を含め 将来展望の持てる年金制度改革をはじめ 高齢者医療・介護保険制度等 高齢者の負担が過重にならないよう配慮した改善 並びに栄典候補者枠の拡大について関係機関に要望を行い 会員の福祉の増進に努める

一 経験と知恵を生かした学校支援事業や社会貢献活動・青少年の健全育成など 生きがいのある生涯学習を通して 家庭や地域の教育・文化の向上に寄与し 活力ある長寿社会の推進に努める

一 新設された「総合教育会議」における 地域の実情に応じた教育行政の大綱の作成等 協議・調整事項の動向を注視し 必要に応じて意見具申を行い 地域社会の創生に寄与する

一 国民挙って教育の在り方を考える日として 国民の祝日「教育の日」の制定並びにその活動内容の充実を図り 教育尊重の気運の喚起・醸成に努める